RMS 第54回 信頼性・保全性・安全性シンポジウム

日程 2025年7月17日㈭～18日㈮　**形式** オンラインLIVE配信

テーマ DXで実現する持続可能な未来

■プログラム（敬称略）

発表時間 持ち時間は1件につき30分（発表20分、質疑応答10分）　**一般発表** 22件（研究報文7件、事例報告15件）　（2025年7月4日現在）

7月17日㈭

会場	A会場　総合司会：久保 秀之　ユーロフィン FQL㈱／ RMS シンポジウム副委員長
9:30～ 9:35	【主催者挨拶】一般財団法人日本科学技術連盟 理事 島田 尚徳
9:35～10:20	【基調講演】 設計と運用･保全部門とのコラボによるサステナビリティ実現へ 田中 健次 電気通信大学 産学官連携センター 特任教授／RMSシンポジウム組織委員会委員長
10:20～10:25	準 備・休 憩
10:25～10:45	【表彰式】 2024年度（第53回）RMS優秀報文／事例賞、奨励報文／発表賞、技術貢献賞 表彰式 賞状･副賞の授与: 田中 健次　電気通信大学 産学官連携センター　特任教授／RMSシンポジウム組織委員会委員長 選考理由について: 弓削 哲史　防衛大学校 電気情報学群 電気電子工学科 教授／RMSシンポジウム報文小委員会委員長
10:45～11:00	準 備・休 憩
11:00～12:30	【特別講演】 2035年に向けたデンソーの先端技術開発と社会課題への挑戦 伊藤 みほ　株式会社デンソー 執行幹部／先端技術研究所長 司会: 黒木 英昭　全日本空輸㈱　モデレーター: 弓削 哲史　防衛大学校
12:30～13:30	昼食休憩

会場	A会場			司会者（補佐）	B会場			司会者（補佐）	C会場
Session		【Session 1】信頼性試験		佐伯 光章（ルネサスエレクトロニクス㈱）（門田）		【Session 3】異常検知と予測		角谷 幹彦（㈱アイシン）（岡田）	【チュートリアルセッション】
13:30～14:00	1-1	【事例報告】	事例で示す計量抜取信頼性試験の有効性 松岡 敏成　三菱電機モビリティ㈱		3-1	【事例報告】	異常検知モデルの劣化予測手法の開発 福島 航　㈱IHI		【講演1】13:30～14:30 初めて学ぶ信頼性ーその要点と手法ー 島川 邦幸 元 富士ゼロックス㈱ 司会: 長塚 豪己 中央大学
14:00～14:30	1-2	【事例報告】	ボゴピンの短寿命化事例紹介 北林 朋希　ユーロフィンFQL㈱		3-2	【事例報告】	機械学習を用いた、ECUソフト検査の判定自動化 ～異常検知モデルによる自動判定手法の確立～ 久保 結人　トヨタ自動車㈱		
14:30～15:00	1-3	【事例報告】	HALT試験事例紹介 ～HALT試験装置を活用した加熱ヒーターの故障解析～ 福田 貴之　エスペック㈱		3-3	【事例報告】	機械学習を用いたボルト締結の軸力／トルク関係の把握 花井 洋志　日産自動車㈱		
15:00～15:15	準 備・休 憩								
Session		【Session 2】故障解析		久保 秀之（ユーロフィンFQL㈱）（宮本）		【Session 4】リスクマネジメント		岡 利春（㈱IHI）（井内）	
15:15～15:45	2-1	【事例報告】	THz-TDR（Time Domain Reflectometry 時間領域反射）波形差分を用いた高密度パッケージの故障解析手法 前原 泰秀　ルネサスエレクトロニクス㈱		4-1	【事例報告】	リスクアセスメント技法（R-Map、HHA等）を活用したリスクマネジメント 今中 俊行　ダイキン工業㈱		
15:45～16:15	2-2	【研究報文】	CAEとL18直交表を用いたMLCCの電歪による基板の変形解析 齋藤 彰　テック･サイトウ		4-2	【事例報告】	飛行中の突然の揺れによる負傷リスク低減対策について ～ボウタイ･モデルをベースとしたリスクマネジメント手法～ 中村 壮一　全日本空輸㈱		
16:15～17:00	【ネットワーキング】発表者 × 司会者 × 組織委員交流会（非公開）								

7月18日㈮

会場	A会場			司会者（補佐）	B会場			司会者（補佐）	C会場
Session		【Session 5】信頼性評価手法の改善		藤本 直伸（内藤電誠工業㈱）（久保）		【Session 8】事故報告の活用		黒木 英昭（全日本空輸㈱）（弓削）	【チュートリアルセッション】
9:30～10:00	5-1	【事例報告】	有限要素法解析と冷熱サイクル試験によるQFNはんだ接合部の耐熱疲労性改善 中道 徳馬　㈱安川電機		8-1	【研究報文】	2タイプの医療事故データベースを活用したインシデント･アクシデント報告書作成支援システムの構築 坂東 幸一　電気通信大学		【講演2】9:30～10:30 SiCパワーデバイスの基礎と信頼性 木村 忠正 電気通信大学 司会: 宮本 秀範 ソニーセミコンダクタソリューションズ㈱
10:00～10:30	5-2	【研究報文】	腐食分極曲線の測定ばらつきの改善 石田 雄二　西日本工業大学		8-2	【事例報告】	機械故障による船舶事故調査報告書の原因と対策との対比:共起ネットワーク分析を用いて 菊地 和満　㈱海技教育機構		
10:30～10:45	準 備・休 憩								
Session		【Session 6】パワーデバイス		横川 慎二（電気通信大学）（佐伯）		【Session 9】異常検知システム		田村 信幸（法政大学）（田中）	
10:45～11:15	6-1	【事例報告】	パワーデバイスのウェハプロセスにおける欠陥密度分布の統計解析 馬場 正太郎　富士電機㈱		9-1	【事例報告】	自動組立ラインの予兆システム導入 山﨑 要　㈱アイシン		
11:15～11:45	6-2	【研究報文】	SiC MOSFETのAC-BTI試験国際規格差異と留意点の検証 武井 康平　沖エンジニアリング㈱		9-2	【事例報告】	工作機械の加工モニタリングによる信頼性･保全性の向上 島田 侑里　コマツNTC㈱		
11:45～12:45	昼食休憩								
Session		【Session 7】標準化と安全性		佐々木 成実（トヨタ自動車㈱）（大田）		【Session 10】未然防止と保全性評価		伊藤 誠（筑波大学）（土井下）	
12:45～13:15	7-1	【研究報文】	日本産業界における安全技術向上を目指したSRP/CSの非常停止装置とインターロック設計方法の考察 平木 俊也　新潟県立柏崎工業高等学校		10-1	【研究報文】	トラブル未然防止への行動変容に向けて 鈴木 和幸　電気通信大学		
13:15～13:45	7-2	【事例報告】	航空機電動化に対するIHIの取り組み 小林 敏和　㈱IHI		10-2	【研究報文】	ブロック取り替え方策を用いた延長保証の有効性の検証 田村 信幸　法政大学		
13:45～14:00	準 備・休 憩								

会場	A会場
14:00～16:00	【企画セッション（講演･パネル討論）】SiCデバイスのチャレンジとシステムのイノベーションの共創 講演1　「SiCデバイスの社会実装に向けて ～SiCウェハの現状と課題から～」　先﨑 純寿 講演2　「SiC素子を適用したN700S新幹線車両の駆動システムの開発」　佐藤 賢司 〈パネリスト〉　先﨑 純寿　国立研究開発法人産業技術総合研究所 先進パワーエレクトロニクス研究センター 上級主任研究員（兼務）研究戦略本部 知財･標準化推進部 連携主幹 佐藤 賢司　東海旅客鉄道株式会社 総合技術本部 技術開発部 理事 〈コーディネーター〉　門田　靖　元 株式会社リコー　電気通信大学大学院 情報理工学研究科 情報学専攻 客員研究員 横川 慎二　電気通信大学 i-パワードエネルギー･システム研究センター（iPERC）教授
16:00～16:15	【クロージング】 弓削 哲史　防衛大学校 電気情報学群 電気電子工学科 教授／RMSシンポジウム組織委員会副委員長
16:15～17:00	【ネットワーキング】発表者 × 司会者 × 組織委員交流会（非公開）

※ プログラムは都合により変更となる場合がございます。また登壇者･発表者の都合により講演･発表がキャンセルになる場合もあります。